

一緒にやろうや!

まちづくり☆通信

高知市では、つながりのある地域づくりを目指して、まちづくりに関する情報や地域の取り組みの様子をお届けするとともに、市民の皆さんと一緒に協働のまちづくりを考えていくために、この広報紙を発行しています。まちづくりにちょっと役立つ情報も掲載していますので、ぜひご覧ください。



市民憲章よさこい踊り子隊が魅せちゃああ!

高知市民憲章推進協議会では、よさこい祭りへ気軽に参加して楽しんでもらえるよう、当日の飛び入り参加が可能なチームとして、昭和50年から「市民憲章よさこい踊り子隊」を編成しています。

本年は4年ぶりの通常開催となり、県内外から多くの方々にご参加いただきました。

参加者は、8月10日(木)、11日(金・祝)の2日間で約1,000名が参加し、小さなお子様から80代の方まで幅広く、たくさんの笑顔であふれていました。また、帯屋町演舞場や中央公園競演場では、観客の皆様も次々と飛び入りで踊っていただき、大変盛り上がりしました! ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

老若男女、国籍を問わず、誰もが楽しく踊れる振り付けと、迫力のある生バンドの演奏を楽しんでいただきたく、来年も「市民憲章よさこい踊り子隊」へのご参加をお待ちしております!



市民憲章とは...

昭和42年、当時の社団法人高知青年会議所を中心に提唱されたまちづくりの基本的な規律や目標を定め、互いに協力し努力していこうという運動のことです。この運動は、市民の共感と賛同を呼び、昭和44年に「高知市民憲章」が制定されました。

自然と文化が調和する安心安全のまちをめざした5つの憲章文に基づき、様々な活動を行っています。これらの事業は、町内会をはじめとする個人・企業の皆様からの賛助金及びに協力金によって成り立っています。

高知市民憲章 憲章文

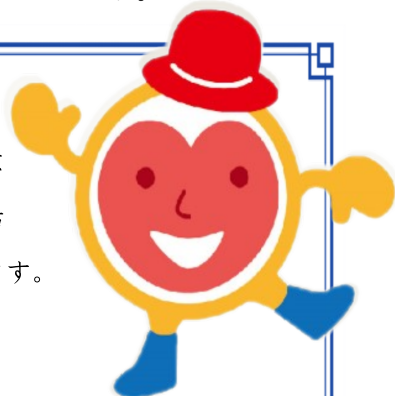
澄みきった空 輝く太陽 広い海 緑の山々

この美しい山河に、わたしたちの先人は、自由民権の思想を開花させました。それは近代日本のこころのふるさとでもあります。

わたしたちは、いま、この貴重な先人の遺産のうえに、さらに豊かで明るい市民生活をきずきあげるため、みんなで手をとりあって前進します。

ここに、わたしたち市民の自治と自律のさだめとして、この高知市民憲章を制定します。

1. 鏡川を清潔なまちのシンボルにしましょう。
1. 世界をむすぶ高い文化と教養のまちにしましょう。
1. たがいに親切にし、あたたかい社会をつくりましょう。
1. 健康で働き、豊かなまちにしましょう。
1. 交通ルールをまもり、事故のない安全なまちにしましょう。



▲けんしょうくん

地域のお祭り特集

第42回潮江南夏まつり



7/16

十津夏祭り



7/22

第37回ふるさと小高坂まつり



7/22

第20回一ツ橋まつり



7/22

第20回
新町ふれあいまつり



7/22

第37回一宮東ふれあい夏祭り



7/22

第29回みかづきまつり



7/22



第22回久重里山まつり



7/23

第26回筆山ふるさとまつり



7/29



第19回浦戸の夏祭り

8/5



第40回あさひ納涼祭

8/19



第36回五台山ふるさと夏まつり

8/19



第30回布師田納涼祭

8/19



第9回おおつ祭り

8/20



第24回サマーフェスティバル
in YOKOHAMA

8/26



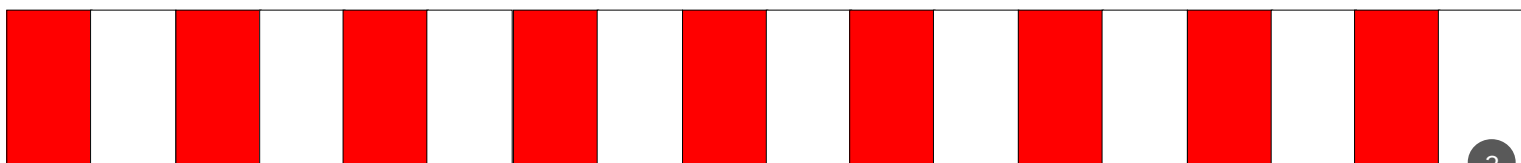
秦まつり

8/26



朝倉子ども秋まつり

9/2



高知市まちづくり未来塾 からのお知らせ



久重地域連携協議会さんとワークショップを開催しました！

7月のまちづくり未来塾定例会では、久重地域連携協議会から3名の方にご出席いただき、久重地域連携協議会の取り組みについて説明していただいた後、ワークショップを開催しました。

同協議会は、「豊かな里山 次代へつなげ！」をスローガンに、ホテルの里山づくりや有用植物の活用、地域の人が集まる公園の建設など、様々な活動を行っており、特にまちづくり活動に参加する子どもたちの積極的な活動は素晴らしいものでした。

詳しくは、久重地域連携協議会ホームページ (kyuujuu-satoyama.com) をご覧ください。

同協議会は、移動手段の問題や水道施設未整備による飲料水確保の問題など、中山間地域ならではの課題を抱えながらも、住民みんなが久重地域が大好きで久重地域に住み続けたいと思っていることや、まちづくりを心の底から楽しんでいることが3名の発表者から伝わり、羨ましくもあり、本来のまちづくりの形はこうあるべきだと再認識させられました。

ワークショップでは、事例発表内容をさらに詳しく聞き、意見交換を行いました。

未来塾からは、久重地域から未来塾にメンバーとしての参加や様々な行事への出店を提案しました。



企業や事業者と地域・住民ニーズのマッチング事例

JT (日本たばこ産業(株)高知支社)
高知市新エネルギー・環境政策課

**踊り子・観客を巻き込んだ
市民参加型の清掃活動**

よさこい祭りの会場でJT (日本たばこ産業(株)高知支社) が主体となり、高知市と協働で清掃活動を実施しました！この取り組みは、JTが「ひろえば街が好きになる運動」として「ひろう」という体験を通じて、「すてない」気持ちを育てたい」という想いから生まれた清掃活動です。今回は市と協働で、市の第4次一般廃棄物処理基本計画の活動の1つとして、ごみの分別の徹底など、環境問題への意識醸成に力を入れて取り組みました。

この計画のスローガンである「3R推進こうち43COIプラン」には、「ごみに関する取組」を明るく前向きに推進する思いが込められていると伺いました。今回の活動で、参加者が前向きに感じられるきっかけづくりになったと感じています。

実施時期：8月10日・11日（よさこい祭り）

場 所：高知市中央公園

実施方法：踊り子や観客にごみ袋とトンゴを配布し、清掃活動をしてもらい、活動後にブースで分別してもらう。

**こうち
まじり**

毎年よさこい祭りの時期に「ひろ街」を行ってきましたが、地域の課題を深掘りしてその解決につながるような取組が必要だと考えており、今回、市との協働による環境問題への取組を進めることとなりました。「ひろ街」のごみを拾い、分別するという活動を通じて、少しでも「分別」を明るく前向きに感じていただくことは、43COIプランに込められた思いにつながるものと考えています。



- 4 家庭からの可燃系ごみを1人1日 490g に減量
- 3 事業所からのごみを 39,000t に減量
- C カーボンニュートラルへの貢献
- O 環 (協働で取り組む 市民・事業者・行政の環(わ))
- I "I=私" 1人ひとりの行動で未来に繋ごう

**大事に
していること**

今回は「分別」というキーワードを大切にしたいため、ブース内に「分別」を違った角度から見ることで、意識変容につながるようなPOPや「3R推進こうち43COIプラン」のPOPを掲示させていただきました。また、例年は分別をスタッフに任せる方がいましたが、今回は参加者自らが分別することを徹底し、分別の重要性を知ってもらうことを大事にしました。



まちづくり“一緒にやろうや！”通信 (発行：令和5年10月)

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1-43 たかじょう庁舎2階

T E L : 088-823-9080 F A X : 088-824-9794

E-Mail : kc-102000@city.kochi.lg.jp

HPアドレス : <https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/>



←携帯・スマートフォンからは、こちらの二次元コードをご利用いただくとスムーズにアクセスいただけます。

